



七夕

星に願いをこめる、夏の夜の行事



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

七夕の物語	3～5
かざりと食べ物	6～11
星空と世界	12～13
つくって楽しむ	14～15
もっと知ろう	16～22
まとめと発信	23～30

七夕ってなに？

七夕がどんな行事か、まず知ろう。

七夕（たなばた）は、毎年7月7日ごろに行われる、星にねがいごとをする行事です。
笹（ささ）の葉に、ねがいごとを書いた短冊（たんざく）や、色とりどりのかざりをつるすのが、大きな特ちょうです。



七夕

たなばた／Tanabata

星にねがいごとをする、7月7日ごろの行事

短冊

たんざく／tanzaku

ねがいごとを書く、細長い色紙

ポイント

- 七夕は、1年に5回ある季節の行事「五節句（ごせっく）」のひとつです。
- 地域によって、7月7日に行うところと、8月7日ごろに行うところがあります。
- もともとは中国から伝わった行事が、日本の風習と組み合わせられてきたといわれています。

やってみよう

1. あなたの家や学校では、七夕にどんなことをしますか。

2. 短冊に書いてみたいねがいごとを、1つ考えてみよう。

ワンポイント 七夕という読み方は、もともと「棚機（たなばた）」という日本の言葉から来ているといわれています。

書いて覚えよう

織姫と彦星の話・天の川

星空に伝わる、悲しくも美しい物語を知ろう。

織姫と彦星の伝説

天の神様の娘である織姫（おりひめ）は、はたを織るのがとても上手でした。牛飼いの彦星（ひこぼし）と結ばれてからは、2人とも仕事をわすれて遊んでばかりになってしまいます。

おこった天の神様は、2人を天の川（あまのがわ）の兩岸に引きはなしました。まじめに働くことを条件に、1年に1度、7月7日の夜だけ会うことをゆるされた、といわれています。

Emma

織姫と彦星は、どうやって天の川をわたるの？



Ken

言い伝えでは、カササギという鳥が羽を広げて、橋をつくってくれるんだって。

ポイント

- 天の川は、夜空に帯のように見える、たくさんの星の集まりです。
- この物語は、中国から伝わり、日本でも古くから親しまれてきました。

やってみよう

1. 織姫と彦星が年に1度しか会えないのは、なぜでしたか。

書いて覚えよう

七夕の歴史

七夕がどのように今の形になったのか、たどってみよう。

ポイント

- 七夕は、中国の「乞巧奠（きっこうでん）」という、はたを織る技術の上達をいのる行事がもとになっているといわれています。
- 日本には、神様のために布を織る「棚機女（たなばたつめ）」という風習がもともとあり、2つが合わさって今の七夕になったと考えられています。
- 江戸時代には、五節句のひとつとして広まり、庶民の間でも笹かざりを立てる習慣が定着していったといわれています。

時代	できごと
奈良～平安時代	中国から乞巧奠が伝わり、宮中の行事になる
江戸時代	笹かざりが庶民に広まり、五節句のひとつになる
今	地域のお祭りや、家庭・学校の行事として親しまれる

ワンポイント 「五節句」とは、季節の変わり目を祝う5つの行事のことで、七夕のほかに、ひな祭りや端午の節句などがあります。

書いて覚えよう

笹かざりの意味と、短冊の書き方を知ろう。

ささ / sasa (bamboo grass)

ごしきのたんざく

6

かざりの意味と吹き流し

笹にかざる小物には、ひとつひとつ意味があります。

折り鶴

長生きや、家族の健康をねがうかざり

巾着（きんちゃく）

お金にこまらないようにというねがい

投網（とあみ）

豊作や、大漁をねがう網の形のかざり

くずかご

物を大切に作る心、整理整とんのねがい

吹き流し

織姫が織る糸を表すとされるかざり

千羽鶴

たくさんの折り鶴を糸でつないだかざり

ポイント

- かざりの多くは、おりがみで作ることができます。
- 地域や家庭によって、かざる小物の種類はさまざまです。

ワンポイント 意味を知ってからかざりを作ると、いつもの折り紙が、ねがいごとのこもった特別なかざりに変わります。

書いて覚えよう

七夕の食べ物（そうめん）

七夕にそうめんを食べる習慣の由来を知ろう。

そうめん

somen

細く白い麺（めん）で、七夕の行事食とされる

ポイント

- そうめんが天の川や、織姫が織る糸に似ていることから、七夕に食べられるようになったといわれています。
- 中国で7月7日に食べられていた「索餅（さくべい）」というお菓子が、そうめんのルーツという説もあります。

やってみよう

1. あなたの家では、七夕に何か特別な食べ物を食べますか。

ワンポイント そうめんを天の川に見立てて、星形に切った野菜をそえる家庭もあります。

書いて覚えよう

七夕の歌

七夕を歌った童謡に親しもう。

たなばたさま

「笹の葉さらさら、軒端（のきば）にゆれる」で始まる童謡「たなばたさま」は、多くの人に親しまれてきた七夕の歌です。

歌詞には、笹かざりや、星がきらきらと光るようすがえがかれています。



Ken

この歌、幼稚園で習ったよ。今でも歌えるかも。

Emma

わたしも日本語の授業で習ったよ。「のきば」って何のことなの？



Ken

屋根のはしっこ、家ののき先のことだよ。

やってみよう

1. 「たなばたさま」を知っていたら、1番の歌詞を書いてみよう。

書いて覚えよう

全国で行われている、大きな七夕まつりを知ろう。

月遅れの七夕

7月と8月、2つの七夕がある理由を知ろう。

ポイント

- 昔は月の動きをもとにした「旧暦（きゅうれき）」で日づけを決めていました。
- 今のこよみ（新暦）の7月7日は、梅雨（つゆ）の時期と重なりやすく、星が見えにくいことがあります。
- そのため、旧暦に近い8月7日ごろに「月遅れ」の七夕を行う地域が多くあります。

時期	主な地域・特ちょう
7月7日ごろ	全国の多くの家庭・学校
8月7日ごろ（月遅れ）	仙台市など、旧暦に合わせた地域のお祭り

やってみよう

1. あなたの地域の七夕は、7月と8月のどちらに近いですか。

書いて覚えよう

織姫星と彦星は、実際の星空のどこにあるのだろう。



Vega

夏の夜空に明るく光る



Altair

天の川をはさんでべがと向き合う



Amanogawa

空気がすんだ場所で見やすい

12

「七夕節（チーシージェ）」として今
もお祝いされている

「チルソク」とよばれ、七夕に似た行事がある

織姫と彦星に似た「牛郎織女」の物語
が伝わっている

ポイント

- 織姫と彦星の物語は、もともと中国で生まれ、東アジアの国々に広まったといわれています。
- 国によって、物語の細かい部分や、お祝いのしかたが少しずつちがいます。

ワンポイント 同じ星を見て、国によってちがう物語が生まれたと考えると、星空の見え方も変わってきます。

書いて覚えよう

天気による言い伝えと、いろいろな楽しみ方を知ろう。

1. 今年の七夕の天気を、当日調べてみよう。

写真や実物を見てみよう

本物の七夕かざりや星空を、写真や映像で見てみよう。

見てみたいもの

仙台七夕まつりの吹き流し

5色の短冊

こと座とわし座の位置

天の川の写真

図書館の本や、家族のスマートフォンの写真などでも見ることができます。

やってみよう

- 七夕まつりの写真や動画を、1つ見つけてみよう。

ワンポイント 夏の夜、街灯の少ない場所へ行くと、天の川が肉眼で見えることがあります。

書いて覚えよう

1. 笹の葉や、笹に見立てた枝に、手作りの短冊をかざしてみよう。
2. そうめんを、家族と一緒に食べてみよう。
3. 夜空を見上げて、星を1つ見つけてみよう。

- 笹が手に入らないときは、絵を描いた紙や、木の枝で代用してもかまいません。
- 熱いゆで湯を使うときは、必ず大人といっしょに行いましょう。

1. 七夕は、中国の行事「 _____ 」がもとになっているといわれています。

2. 日本には、神様のために布を織る「 _____ 」という風習がありました。

- 七夕は、中国由来の行事と、日本古来の風習が組み合わさってできたと考えられています。
- 短冊やかざりには、ひとつひとつに意味やねがいがこめられています。

地域によるちがい

七夕の過ごし方は、地域によってさまざまです。

7月7日に行う地域

新暦のまま祝う

家庭や学校の行事として

短冊やかざりを楽しむ

七夕当日に集中

にぎやかさは控えめなことが多い

8月7日ごろに行う地域

月遅れで祝う

仙台市など

大きなお祭りとして開催

旧暦に近い時期

星が見えやすいことも

ポイント

- どちらが正しい・正しくないということはなく、地域の気候や歴史に合わせて受けつがれてきた形です。

書いて覚えよう

昔と今をくらべよう

七夕の楽しみ方は、時代とともに少しずつ変わってきました。

普

習い事の上達をねがう

はたを織る技術などをねがった

ご近所や地域でかざりを立てる

町全体でにぎわった

今

願いごとの内容は自由に

夢や目標を書く人が多い

家庭や学校、商業施設でも

身近な場所で楽しむ

ポイント

- 願いごとの内容は自由になりましたが、星に思いを託す気持ちは昔から変わっていません。

書いて覚えよう

Q. 短冊は何回も使い回してもいい？

A. 短冊は、その年の願いごとを書く一度きりのものとして使うことが多いです。

Q. 笹かざりはいつまでかざっておくの？

A. セタが終わったら片づけることが多いですが、地域や家庭によってちがいます。

- 決まりが1つではないことも多いので、家庭や地域のやり方を確かめてみましょう。

マナーと注意点

七夕を気持ちよく楽しむための注意点を知ろう。

ポイント

- 箆かざりを片づけるときは、燃えるごみのルールなど、地域のごみ出し方法に従いましょう。
- 川や海に飾りを流す風習が残る地域もありますが、今は環境への配慮からひかえることが多くなっています。
- 他の人の短冊の願いごとを、勝手に読んだり笑ったりしないようにしましょう。

ワンポイント 願いごとは、人それぞれ。小さなことでも、真剣な気持ちを大切にしましょう。

書いて覚えよう

用語をおさらい

この教材に出てきた言葉を確認しよう。

七夕の基本

☐ 七夕

星にねがいごとをする行事

☐ 短冊

ねがいごとを書く色紙

☐ 笹

かざりをつるす植物

物語の言葉

☐ 織姫

はたを織る星の姫

☐ 彦星

牛飼いの星

☐ 天の川

星の帯のように見える集まり

星の言葉

☐ ベガ

織姫星とされる星

☐ アルタイル

彦星とされる星

☐ 夏の大三角

ベガ・アルタイル・デネブを結ぶ三角形

行事の言葉

☐ 乞巧奠

中国由来の行事

☐ 棚機女

日本の織物の風習

☐ 月遅れ

旧暦に合わせた時期

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、七夕がもっと身近に感じられます。

書いて覚えよう

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

- | | | |
|------|---|------------------|
| 織姫 | ● | ● ア. 牛飼いの星 |
| 彦星 | ● | ● イ. はたを織る星の姫 |
| 短冊 | ● | ● ウ. 織姫の糸を表すかざり |
| 吹き流し | ● | ● エ. 天の川に見立てた食べ物 |
| そうめん | ● | ● オ. ねがいごとを書く色紙 |

2. 空らんに星座の名前を書こう

1. 織姫星（ベガ）がある星座は？ _____
2. 彦星（アルタイル）がある星座は？ _____

3. 正しいほうに○をつけよう

1. 星の帯のように見える集まりを何という？ → （天の川 / 銀河鉄道）

書いて覚えよう

書いて覚えよう

家族や友だちに話してみよう

学んだことを、身近な人に伝えてみよう。

伝える相手

七夕とは何か

いちばん伝えたい
こと

聞いてみたいこと

Ken の例

伝える相手 おばあちゃん／七夕とは 星にねがいごとをする行事／伝えたいこと 織姫と彦星の話／
聞いてみたいこと 昔の七夕はどんなだった？

ポイント

- 家族に「昔はどう過ごしていたか」を聞いてみると、新しい発見があります。

書いて覚えよう

It comes from a legend about two  who meet once a year.

[七夕まっりの資料を見る](#)

ほかの季節の行事を知る

- この教材の次は「お盆」。夏に行われる、もう1つの大切な行事を学びます。

七夕チャレンジ

七夕の心を、日常でも楽しんでみよう。

書いてみよう

家族の分の短冊も一緒に書いてみる

探してみよう

夏の夜空でベガとアルタイルをさがす

伝えよう

七夕の由来を誰かに説明してみる

こたえ

L13-14 こと座（ベガ）／わし座（アルタイル）

L22 乞巧奠／棚機女

L28 織姫→イ 彦星→ア 短冊→オ 吹き流し→ウ そうめん→エ こ
と座／わし座／天の川

L31（例）Tanabata is a Japanese star festival.

L33（例）七夕は、星に願いごとをする、夏の行事。

書いて覚えよう

七夕（Season 2 | No.16）

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。